

奈良市教育委員会

『平城京跡出土墨書土器資料』Ⅰの刊行

平城京跡の発掘調査は、現在、奈良文化財研究所・奈良県立橿原考古学研究所・奈良市教育委員会・大和郡山市教育委員会で分担して実施している。本書は、奈良市教育委員会が担当した奈良地域の平城京跡の発掘調査で出土した古代の墨書土器の資料集である。一九七九年度から一九九九年度までの二一一年間の調査を対象とし、平城京跡八五三点、東市跡推定地一〇九点、大安寺旧境内一三五点、元興寺旧境内八点、菅原寺旧境内一点、総計一一〇六件のデータの概要を収録し、主要なものの実測図と写真を掲載する。

平城宮跡の墨書土器については、奈良文化財研究所から継続的な刊行が行なわれているが、平城京跡の墨書土器の集成はこれが初めてである。これまでは個々の報告書でしか見られなかった資料を多数の未報告資料とともに一覧できて便利であり、宮内とは異なる都城の墨書土器の様相を概観できる貴重な資料集となっている。平城京跡の調査成果の基礎資料集として、今回の刊行の意義は大きい。

第一分冊 A 四版五二頁、二〇〇二年三月刊

第二分冊 A 四版本文一二二頁・図版八頁・写真図版八頁 二

〇〇二年一月刊

(非売品)